

インマヌエル中目黒キリスト教会
2010年8月1日
聖日礼拝

1テサロニケ連講 ④

「希望が生み出す忍耐」

第一テサロニケ人への手紙

1章1-10節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

1 テサロニケ人への手紙1章1-10節

1 パウロ、シルワノ、テモテから、
父なる神および
主イエス・キリストにある
テサロニケ人の教会へ。
恵みと平安があなたがたの上
にありますように。

2 私たちは、
いつもあなたがたすべてのために
神に感謝し、
祈りのときにあなたがたを覚え、

3 絶えず、
私たちの父なる神の御前に、
あなたがたの信仰の働き、
愛の労苦、
主イエス・キリストへの望みの
忍耐を思い起こしています。

4 神に愛されている兄弟たち。
あなたがたが
神に選ばれた者であることは
私たちが知っています。

5 なぜなら、
私たちの福音があなたがたに
伝えられたのは、
ことばだけによったのではなく、
力と聖霊と強い確信とに
よったからです。
また、
私たちがあなたがたのところで、
あなたがたのために、
どのようにふるまったかは、
あなたがたが知っています。

6 あなたがたも、
多くの苦難の中で、
聖霊による喜びをもって
みことばを受け入れ、
私たちと主とにならう者にな
りました。

7 こうして、あなたがたは、
マケドニヤとアカヤとの
すべての信者の模範に
なったのです。

8 主のことばが、
あなたがたのところから出て
マケドニヤとアカヤに
響き渡っただけでなく、
神に対するあなたがたの信仰は
あらゆる所に伝わっているので、
私たちは何も言わなくて
よいほどです。

9 私たちがどのようにあなたがたに
受け入れられたか、
また、
あなたがたがどのように
偶像から神に立ち返って、
生けるまことの神に
仕えるようになり、

10 また、

神が死者の中から
よみがえらせなされた御子、
すなわち、
やがて来る御怒りから
私たちを救い出してくださる
イエスが天から来られるのを
待ち望むようになったか、
それらのことは
他の人々が言い広めているのです。

説教

第一テサロニケ 連講④

「希望が生み出す忍耐」

1 テサロニケ 1章1-10節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「私たちは、
いつもあなたがた
すべてのために神に感謝し、
祈りのときにあなたがたを覚え、
絶えず、
私たちの父なる神の御前に、
あなたがたの信仰の働き、
愛の労苦、
主イエス・キリストへの望みの
忍耐を思い起こしています。」
(1テサロニケ1:2-3)

はじめに：

新約聖書のトライアングル
＝信仰・希望・愛（＋幸）

(イラスト参照)



希望

愛

幸

信仰

1. クリスチャンの希望

- 再臨待望は
キリストの復活に基づく
(1:3、10、1コリント15章)
- 再臨を強く待望する
(1:10、4:13、5:1-2)
- 再臨の光から現在を見る
(2:19、3:13、5:23)

2. クリスチャンの苦難

- ・ 同国人による迫害(2:14)
- ・ 多くの試練(1:6、 3:3—4)

3. クリスチャンの忍耐

- ・ 忍耐ということば：
ヒッポモネー
（〇〇の下に留まること）
- ・ クリスチャンの忍耐：
試練・迫害・落胆に負けないで
留まる一貫性
- ・ 敵対的な攻撃に動かされない忍耐
（イザヤ**50:5-9**）

おわりに：

「Xデー」を見つめつつ、
日々の歩みを